

2

日語自修讀本

—現代日語語法

莊以淳編著

商務印書館

H36
6/2

H36
63/2

ri

yu

zi

kiu

du

ben

日語自修讀本

(二)

— 現代日語語法 —

商 務 印 書 館
莊 以 淳 編 著

日語自修讀本(二)

——現代日語語法

莊以淳編著

出版者 商務印書館香港分館
香港皇后大道中三十三號

印刷者 商務印書館香港印刷廠
香港九龍彌敦道七十五號

* 版權所有 *

1979年11月第1版 1979年11月第1次印刷

目 錄

下篇——現代日語語法

第二十一課	名詞	288
第二十二課	代名詞	292
第二十三課	動詞	298
第二十四課	形容詞	336
第二十五課	助動詞	347
第二十六課	助詞	390
第二十七課	連體詞	480
第二十八課	副詞	493
第二十九課	接續詞	503
第三十課	感嘆詞	512

第三十一課	接頭詞、接尾詞	517
第三十二課	補助用言	540
第三十三課	敬語	567
附錄一	平假名的書寫法	586
附錄二	動詞活用表	588
附錄三	〈常體・敬體〉異同比較表	591

日語自修讀本 下篇

本篇是以上篇和中篇註解的文法知識爲基礎，進一步予初學者以現代日本口語（白話）文法的
一個有系統的、全面的概觀爲目的。根據日語品詞的一般分類，全篇按：

- (一) 名詞(めいし)
 - (二) 代名詞(だimeiし)
 - (三) 動詞(どうし)
 - (四) 形容詞(けいようし)
 - (五) 助動詞(じようし)
 - (六) 助詞(じよし)
 - (七) 連體詞(れんたいし)
 - (八) 副詞(ふくし)
 - (九) 接統詞(せつぞくし)
 - (十) 感嘆詞(感動詞かんどうし)
 - (十一) 接頭詞(せつとうし) 接尾詞(せつびし)
 - (十二) 補助用言(ほじょようげん)
 - (十三) 敬語(けいご)
- 等次序分別各爲一課舉例詳細解釋，這是爲了方便隨時翻閱，按各品詞而分作一課的。因此各課長短不一，讀者可就自己的時間分配，每日閱讀十頁前後，直至全部完畢爲止。然後，隔一段時期再從頭到尾翻閱一二次，如此，不但可以對自己已經已學習過的文法知識綜合整理一番，同時還可記憶不少在上、中篇內還未出現過的單詞和表現方式，藉以增加自己的日語詞匯，對以後閱讀報章書籍當有不少幫助。

第二十一課 名詞

● 凡指人、事、物、數量等的名稱都屬名詞（めいし）。例如：

(1) 張三、李四、田中太郎……。

(2) 本、ノート、鉛筆、学校……。

(3) 一つ、二人、三時、四メートル……。

(4) 勉強、運動、綺麗、静か、速さ、素敵、調子……。

● 凡是人的姓名、國家、市縣、海河、地域等的名稱都屬固有（こゆう）名詞。例如：

(1) 張三、李四、田中太郎、ジョンソン……。

(2) 中華人民共和国（ちゅうかじんみんきょうわこく）、日本（にほん或につぼん）、
アメリカ合衆国（がっしゅうこく）……。

(3) 北京、東京、ニューヨーク（紐約）、ロンドン（倫敦）……。

(4) 太平洋（たいへいよう）、揚子江（ようすこう）……。

(5) アジア（亜細亞）、アフリカ（ア非利加）……。

● 凡是普通一般有形的物體的名稱都屬普通（ふつう）名詞。例如：

（1）本、ノート、鉛筆、學校……。

（2）人、犬（いぬ）、猫（ねこ）、魚、鳥……。

（3）桜、桃、梅……。

（4）銅、鉄、錫、石、水……。

（5）太陽、月、星、空……。

● 凡用以表示人或事物等的數量或次序、等級的名詞都屬數量（すうりょう）名詞。例如：

（1）一つ、二つ、三つ……。

（2）第一、第二、第三……。

（3）一個、二本（兩枝）、三枚、四冊（よんさつ）、五人、六時、七匹、八羽（はちわ、

數雞禽類）……。

（4）一級（いっきゅう）、二級、一級品（いっきゅうひん）、二級品……。

● 凡用以表示人或事物等的性質、動作、狀態或觀念等無形的事物的名詞都屬抽象（ちゅうしよ

う）名詞。例如：

（1）勉強、元氣、運動……。

（2）綺麗、素敵、静か……。

(3) 明るさ、速さ、長さ……。

(4) 簡單、複雜、幸福……。

(5) 國家、民族、言語……。

● 附於連體詞、形容詞或動詞之下合起來當主語或賓語用的一種特殊的名詞叫做形式(けいしき)名詞，例如：

(1) 勉強することはまた楽しいことです。(用功也是愉快的事)

(2) 私は日本へ行ったことがあります。(我去過日本)

(3) 人間というものは考える動物である。(人這個東西是〔會〕思考的動物)

(4) これから出掛けるところです。(正要出去)

(5) 貴方のほうが正(ただ)しいかもしれません。(可能是您〔的方面〕對)

(6) 國家のためを考える。(爲國家着想)

(7) 一体なんのことか、わけが分らない。(不知道究竟是怎麼一回事)

(8) 彼は来ないはずがない。(他不會不來的)

(9) 思ったままを手紙(てがみ)に書(か)く。(照心思寫在信上)

上列九例中的「こと、もの、ところ、ほう、ため、わけ、はず、まま」等都是形式名詞。

● 名詞是沒有變化和活用的品詞，在語句中可以做主語也可以做賓語。日語文法上把這些可以當

主語或賓語用的詞句稱爲體言(たいげん)。例如：

- (1) 日本は美しい国です。
- (2) 学校が始まります。
- (3) プラスーは二です。(プラス || plus || 加)
- (4) 旅行は楽しいことです。

上列四例中的「日本、学校、一、旅行」等都是句中的主語，而「国、二、こと」等是賓語，也就是體言。其中，以形式名詞構成的體言如(4)的「楽しいこと」，另稱之爲「形式體言」。

●有些抽象名詞如「素敵、綺麗、静か、簡單、複雜」等，一般很少用作句中的主語，必要時，可附以「な、の」等助詞然後加於「こと、もの」等形式名詞之上，便可當作體言來用。例如：

- (1) 静かなことは良いことです。(幽靜是好的〔事〕)
- (2) 綺麗なことは花の如(ごと)し。(美麗如花)
- (3) こんな簡単なことが出来ないのか。(這麼簡單的事情〔也〕不會做嗎?)

這也就是爲什麼日文中往往有很多形式體言出現的理由，從形式名詞所舉的九個例子，可以知道有些是不能或不必譯成漢語的，因爲它本身已失去了原有的意思，這一點應特別加以注意。

第二十二課 代名詞

●凡可用以代替人或事物等名稱的單詞統稱爲代名詞（だいまいし）。其中，用以代替人稱的又叫做人代名詞（じんだいまいし），而代替事物的則叫做指示代名詞（しじだいまいし）。

●人代名詞共可分爲第一人稱（自稱）、第二人稱（對稱）、第三人稱（他稱）、和不定人稱（不定稱）等四種。茲擇其最普遍者列表如下：

人 代 名 詞				
老人	俗 語	普通	敬 語	
わし (僕)	おれ (俺)	ぼく (僕)	わたくし わたし (私)	第一人稱
	おまえ (お前)	きみ (君)	あなた (貴方 貴女)	第二人稱
	こいつ そいつ あいつ (此奴 其奴 彼奴)	かれ かのじよ (彼 彼女)	このかた そのかた あのかた (この方 その方 あの方)	第三人稱
	どいつ (何奴)	だれ (誰)	どのかた どなた (どの方 何方)	不定稱

●人代名詞的複數，原則上是可以全部加上「たち（達）」或「ら（等）」來表示。例如：

(1) わたくしたち（私達）、わたくしら（私等）

(2) ぼくたち（僕達）、ぼくら（僕等）

(3) おれたち（俺達）、おれら（或おいら）（俺等）

(4) わしたち（僕達）、わしら（僕等）

從語氣上來說「ら」是比較隨便一些的，故普通要以「たち」爲上。

●第二人稱的敬語複數是「かた（方）」、「たち」次之，「ら」是爲最下。例如：

(1) あなたがた（貴方方、貴女方）（敬語）

(2) あなたたち（貴方達、貴女達）（普通）

(3) あなたら（貴方等、貴女等）（少用）

但對通俗形的第二人稱「きみ、おまえ」則決不用「かた」。換言之，敬語的複數接尾詞是「かた」，普通是「たち」，較隨便的是「ら」。

●尊稱對方或人家的「府上」做「おたく（お宅）」，自己的做「うち（内）」；稱「貴公司」做「お宅さん」，自己的爲「うち（内）」。例如：

(1) お宅はお子さんが何人いらっしゃいますか。

府上有幾位公子（兒女）呢？

(2) 内は二人おります。

(我) 家裏有三个。

(3) お宅さんは社員が何名(めい)いらつしやいますか。

貴公司有幾位職員呢？

(4) 内は百名ぐらいおります。

我們(公司)有一百人左右。

● 指示代名詞按所指事物的遠近分近稱、中稱、遠稱、和不定稱等四種。茲列表如下：

指示代名詞			
方向	場所	事物	
こちら(此方) こっち	ここ(此処)	これ(之、是)	近稱
そちら(其方) そっち	そこ(其処)	それ(其れ)	中稱
あちら(彼方) あっち	あそこ(彼処)	あれ(彼れ)	遠稱
どちら(何方) どっち	どこ(何処)	なに(何) どれ(何れ)	不定稱

●表示方向的指示代名詞，一般也可作人稱代名詞用，尤其是「こちら、そちら、あちら、どちら」等加上「さん」作普通敬語，加上「さま（様）」是爲最敬語。例如：

(1)こちらさん（此方さん）、こちらさま（此方様）

(2)そちらさん（其方さん）、そちらさま（其方様）

(3)あちらさん（彼方さん）、あちらさま（彼方様）

(4)どちらさん（何方さん）、どちらさま（何方様）

●也可以「の方（かた）」來代替「さま」。例如：

(1)こちらのかた（此方の方）|| 此方様

(2)そちらのかた（其方の方）|| 其方様

(3)あちらのかた（彼方の方）|| 彼方様

(4)どちらのかた（何方の方）|| 何方様

●表示事物的指示代名詞加「ら（等）」是爲複數。例如：

(1)これら（之等、是等）

(2)それら（其れ等）

(3)あれら（彼れ等）

不定稱則通常不用複數。

●表示場所的指示代名詞加「ら」則指「一帶、附近」之意。例如：

- (1) こちら (此処ら) || 這一帶、這附近
- (2) そこら (其処ら) || 那一帶、那附近
- (3) あそこら (彼処ら) || 那一帶、那附近
- (4) どころ (何処ら) || 哪一帶、哪裏

以上四則在會話時也作「ここいら、そこいら、あそこいら、どこいら」。

●比「こちら」等更常用的有「こちら辺(へん)」「和」「この辺」。例如：

- (1) この辺 || こちら辺 || こちら (ここいら)
- (2) その辺 || そこら辺 || そこら (そこいら)
- (3) あの辺 || あそこら辺 || あそこら (あそこいら)
- (4) どの辺 || どころ辺 || どころ (どこいら)

又指示方向的「こちら」等加「辺」，「こっち」等加「ら辺」，意思也是一樣。

●表示方向的指示代名詞之下加「の方(ほう)」，意思還是差不多。例如：

- (1) こちらの方 || こっちの方 || こちら、こっち
- (2) そちらの方 || そっちの方 || そちら、そっち
- (3) あちらの方 || あっちの方 || あちら、あっち

(4) どちらの方 || どっちの方 || どちら、どっち

這個「方」字讀作「かた」則指人，讀「ほう」則指事物，相當於漢語的「這一邊、那一邊」等，而且比單純的「こちら、こっち」等更含有比較或選擇的意思。例如：

(1) こちらの着物とそちらの着物と、どちらの方が綺麗でしょうか。

這(些)衣服和那(些)衣服，哪一件(些)漂亮呢？

(2) それは、こちらの方がズツと綺麗です。

那是這一件(些)漂亮多了。

表示場所和方向的指示代名詞，實際上並沒有單數和複數的區別。不過，表示場所的「ここ」加上「ら」而變成「這一帶」，因而擴大了所指的範圍，也可以當做一種複數的意思解釋。基本上「ら」是表示複數的接尾詞，「こちら」等本身已是複數形，當然無需再多此一舉。

第二十三課 動詞

●凡是表示人或事物等的動作或所在的詞語統稱爲動詞（どうし）。日語的動詞是有變化（活用）的，在句子裏可做謂語；日語文法上特別把這一類有活用而又可當謂語的詞語叫做用言（ようげん）。用言只有動詞和形容詞兩種。

●動詞的原形（文法上稱之爲基本形）全部都以「う段」的字母結尾。例如：

（1）書（か）く （寫）

（2）起（お）きる （起來；發生）

（3）教（おし）える（教）

上三例中的「く、る」都是「う段」的字母。括弧內的「か、お、おし」是詞幹，而「く、きる、える」是爲詞尾。

●動詞的詞幹不變化，但詞尾則按各種不同的用法而變化，變化出來的形就叫做活用形。動詞的基本活用形有下列六個：

1 わたしは書かない。（我不寫）（未然形）